



**ハイ!** スクール通信  
High School communication  
- 市内高校通信 - Vol.12



岱志高校、有明高校、荒尾支援学校の市内3つの高校の取り組みや学生たちの様子などをお届けします。地元高校の新たな魅力の発見につながるかも!?

## 荒尾支援学校 オープンスクール・ ハートフルシンポジウム

今年度は**6月26日(水)**に開催します。

平成10年度に「ハートフルな共生社会の実現」を目的に実施してから、22回目を迎えます。授業見学、就学・福祉・就労フェア、高等部の現場実習等報告、有明圏域療育センター長の金和史岐子さんによる講話を予定しています。

原則毎月1日を「オープンスクールデー」として学校を知っていただく機会を設けています。個別の就学相談は、随時受け付けています。これからもさまざまな情報発信を行い、地域に開かれた学校を目指します。

※行事についてのお問い合わせ先  
荒尾支援学校 ☎ 62-1131

今年のイベントの様子



高等部による現場実習や施設体験報告



「就学・福祉・就労フェア」  
福祉事業所などのポスター発表

## 2/11 多くの人が参拝する子どもの神様 ～西原大神宮春季例大祭 にしぼるさん～

▶大人だけでなく、地域の子どもたちも祈禱を受けに来ていました



西原大神宮で春の大祭「にしぼるさん」は行われました。同神宮は「子どもの神様」として昔から地域の人々の信仰を集め、子どものすじ、ひきつけや夜泣きなどにご利益があるとされています。当日は子の健やかな成長を願って多くの人が参拝し、神の使いである鶏の絵が描かれた絵馬に子どもの年齢と名前を書いて奉納する人の姿もありました。西村佳志子さん(中央区)も、「子、孫や私が園長を務める幼稚園の園児たちが健康で育ってくれますように」と祈願に訪れていました。

## 2/16 掘り起こされる荒尾の歴史 ～荒尾市史講演会を開催～

▶詳細かつユニークな講演に、参加者は真剣に耳を傾けていました



7回目となる今回は、宮崎兄弟の思想の原点ともなった横井小楠と荒尾の儒学者・月田蒙斎の思想を猪飼隆明大阪大学名誉教授が、黎明期の荒尾の石炭産業について郷土史家の川上偉先生が講演しました。70人の参加者は、小楠と蒙斎それぞれが唱えた「実学」の違いや、開削前から熊本藩や熊本の城下町人が進出してくるほど荒尾が産炭地として認知されていた歴史を学び、「色々調べてみたいと意欲が沸いた」と荒尾の歴史への興味を深めていました。

## 地域の活動 掲示板

一小校区大んどや  
1/13

どんどや  
1/14

大抽選会  
1/20

ボウリング大会  
2/3

一小校区元気づくり委員会  
ニチレクボール大会  
2/3

万田地区協議会  
グラウンドゴルフ大会  
2/10

万田地区協議会  
歩け歩け大会  
2/10

よかまち中央会  
防犯看板製作  
2/11

八幡地区協議会  
荒尾駅にぎわい夕方市  
2/16

府本地区協議会  
文化講演会  
2/24

有明地区協議会  
歩け歩け大会  
2/24

八幡地区協議会  
ボウリング大会  
2/24

## 3/3 遊園地内を走る全国的にも珍しい ～荒尾クロスカントリーカーニバル～

▶コースを駆け抜ける選手たち。道には多くの応援者もいました



グリーンランド遊園地で荒尾クロスカントリーカーニバルを開催しました。親子ペア、小・中学生、一般など男女、年齢別の14の種目に市内外から約580人が参加。選手たちは、アップダウンが激しく、遊具の間を走り抜ける1～5kmのコースを懸命に駆け抜けていました。有明高校陸上部女子も招待選手として参加し、大会を盛り上げました。5歳から参加している小学6年の東汰知さんは、「スタートダッシュを頑張りました」と笑顔を見せました。



1・3・4・5 遊園地内のコースを力走する選手たち 2 走り終えた選手たちからは笑顔がこぼれていました